

平成30年度 事業計画書

社会福祉法人 光彩会
光の原保育園

基本方針

本園の保育スローガンである「育てよう豊かな心と丈夫な身体」に基づき、子どもたちの健全な発育をサポートする。また、待機児童問題の解決に法人として取り組みを行う。

1. 保護者に対する育児支援を積極的に行う。
2. 小学校を含めた地域の方々との交流を通して、地域の保育園としての定着を進めていく。
3. 保育所としての専門性を地域に還元すべく、日々の職員の能力の向上および、子育て家庭の支援に積極的に取り組む。
4. 保育所入所待機児童問題に取り組む。

保育目標

あかるくなかよくかんがえながらあそべるこども
だれにでもはつきりとあいさつのできるこども
よいことわるいことのはんだんできるこども
あたたかいところといのちをたいせつにするこども

当保育園に携わる職員は、子供たちの家庭状況等の固有用件に左右されず、子供たちにとって公平かつ平等に愛情に溢れた保育を提供することに務める。

1. 児童の処遇

a. 園児年齢別入所状況（2018年4月1日予定）

0歳児	6名	（定数6名）	保育士3名
1歳児	14名	（定数14名）	保育士4名
2歳児	22名	（定数20名）	保育士5名
3歳児	22名	（定数20名）	保育士2名
4歳児	22名	（定数20名）	保育士2名
5歳児	22名	（定数20名）	保育士1名
合計	108名	（定数100名）	

b. 開園時間・休園日

基本開園時間 7:00～18:00

延長開園時間 18:00～20:00

休園日 日曜・祝祭日 年末年始（12月29日～1月3日）

c. 延長保育利用料

月極利用 1時間延長 3500円

2時間利用 7000円

一時利用 10分あたり 100円

保育短時間の場合

7:00～8:30、16:30～18:00 10分あたり 100円

d. 一時預かり保育

保育料 1～5歳児 30分 200円

0歳児 30分 250円

時間外 10分 100円（17時～18時）

給食代 1食 200円

おやつ代 1食 100円

ミルク代 1回 50円

定員 1～5歳 10名 0歳児 2名

配置職員 常勤保育士 2名

定員の充足率80%を目標に一時預かりの充実を目指す。

e. 職員の状況（平成30年4月1日予定）

施設長 1名

事務長 1名

主任保育士 1名

保育士 20名

非常勤保育士 12名（無資格者含む）

看護師 1名

医師（嘱託） 1名

f. 年間行事

別紙1参照

g. 健康管理

①健康診断	0歳児	月1回
	1～5歳児	年2回
②身体測定	全園児	月1回
③歯科検診	全園児	年1回

h. 特別保育事業

0歳児保育
延長保育
土曜保育
一時保育
障がい児保育

i. 子育て支援事業

育児講座	年6回	
食育に関するもの		1回
離乳食に関するもの		1回
ベビーマッサージ		4回
世代間交流	年11回	
小学校との交流		6回
中学生職場体験		2回
養護老人施設訪問		3回
育児相談	随時	
保育所体験	年10回	
乳児プレ保育		10回
妊婦講座	年6回	
妊婦体操		6回
親子体操	年5回	

j. 給食

外部委託（グリーンハウス）
給食会議の開催（毎日）
給食委員会（月1回以上）
アレルギー児対応

2. 職員の処遇

a. 健康管理

- ① 健康診断 年1回実施
- ② インフルエンザ予防接種

b. 勤務体制

4シフト制

早番 7:00～16:00

中番 8:30～17:30

中遅番 9:30～18:30

遅番 11:00～20:00

c. 研修計画

① 各種外部研修への参加

東京都、町田市主催の研修

各保育団体主催による研修

その他保育および幼児教育に関する研修

② 園内研修

接遇マナー研修

コミュニケーション研修

③ 保育士を1名増員

研修による職員不足を解消し、研修への参加を促進する。

d. 各種会議

職員会議 毎月1回

担任会議 週1回

保護者サポート委員会 月1回以上

給食委員会 月1回以上

防犯防災施設委員会 月1回以上

事故対策委員会 月1回以上

e. シフト手当

早番・遅番1回につき1000円の手当

g. リフレッシュ休暇

リフレッシュ休暇規程参照

3. 施設管理

a. 災害対策

避難訓練 毎月 1 回

防災訓練 【9月町田市全域】

消防訓練 年 2 回

防火設備の自主点検

年 2 回 点検を実施

b. 不審者対策

送迎者登録証の活用

不審者対応訓練の実施 年 2 回

4. 重点取り組み事項

a. 保護者支援

保護者の子育てに関する調査

1. 個別面談

2. 育児相談

保育園に対する要望の調査

1. 利用者調査、第三者評価

2. ご意見ポスト

b. 地域交流

1. 老人施設訪問

2. 小学校訪問

c. 子育て支援

1. 育児講座の充実

2. 職員研修を充実し、資質の向上に努める。